

慢性維持透析病者における心臓手術の周術期血液浄化法の評価に関する研究

1. 研究の対象

2019年1月1日～2023年12月31日に当院で心臓血管外科手術を受けた慢性維持透析病者さま

2. 研究目的・方法

慢性維持透析病者数は年々増加傾向であり、それに伴い心臓血管外科手術件数も増加しています。慢性維持透析病者は非透析患者と比較し、死亡率や合併症発生頻度が高くICU滞在期間や入院期間が長いとの報告があります。

2011年に日本透析医学会において、「人工心肺中は血液透析や限外濾過を考慮し、容量負荷をさげ、高カリウム血症を補正する」と提示されています。しかし人工心肺中の透析については報告が多くありません。

本研究は人工心肺中の透析を行った症例について効果を検討し、報告する事を目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手術前・中・後における検査結果（血液生化学検査、画像検査、心電図検査、心臓超音波検査、カテーテル検査）、手術内容、体重の推移、術後の合併症、ICU入室期間、人工呼吸器期間、術後の緊急透析の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者様もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも病者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：臨床工学科 今井稔

研究責任者：臨床工学科 中島康佑